

「梶原 交流の森」 ～第6回間伐体験 & 交流会～

2016年10月22日



今年も環境保全を目的に実施している「梶原交流の森」交流活動を10月22日(土)に、福田理事長をはじめ職員35名、建設マネジメント四国の藤森社長をはじめ57名と、高知県、梶原町役場、梶原町森林組合、津野山農協、川井地区の皆様など、ご家族連れを含めて総勢約100名で実施いたしました。

本活動は今年で6回目となり、今回から間伐の場所を変え、新たな森での間伐作業となりました。作業当日はあいにくの雨となり、整備して下さっていた作業場までの道の状況が悪化して車が進めなくなるなどのパニングもありましたが、何とか皆様のご協力のおかげで作業に取りかかることができました。

新しい森での初めての作業となりましたので、梶原町役場の方々に作成していただいた「梶原交流の森」看板の除幕式からスタートとなりました。

間伐作業では、伐採した木をチェーンソーで切り分ける作業と来年の間伐に向けて木々の下草をハンドソーで切り取っていく作業を行いました。

下草を切る作業では、作業前は足の踏み場もない程鬱蒼と下草が茂っていましたが、約1時間の作業でかなり多くの下草が除去され、来年の作業もしやすい綺麗な状態となりました。

午後からは場所を集会所に移し、梶原の食材をふんだんに使った料理を囲み川井地区の皆様との

交流会となりました。毎年恒例となっている交流会を楽しみにしている方も多く、地元のお母様が作る料理はどれも絶品です。

特に今年は雨の降る中での作業であったため、温かい料理が骨身に染み渡り、作業の疲れも取れました。この場をお借りしてお世話になった皆様にお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

また、間伐体験に参加した皆様は、お休みの所早朝からのご参加おつかれさまでした。

この取り組みでは自然の豊かさに触れると同時に、自然を相手にすることの厳しさを肌で感じる事ができます。そして森を育てることはCO2削減だけではなく、山林の保全を通じて「防災活動」にも繋がる取り組みとなります。

来年も同じように、人も自然も豊かな梶原町で皆様とお会いできることを願っております。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

時間	スケジュール
10:00	梶原町役場総合庁舎前 集合
11:00	「梶原交流の森」 開会式～間伐体験
13:00	川井地区集会所にて交流会
14:00	終了
14:30	川井地区道路清掃ボランティア活動(宿泊組)